
They are very amazing

疾風

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

They are very amazing

【ZPDF】

Z76900

【作者名】

疾風

【あらすじ】

主人公・橘海斗は 親友の綾小路澪と神宮寺遼と一緒に
楽しい学園生活を送っていた
それが非凡になるとは
この時誰も知るすべはなかった・・・。

第一話 平凡な毎日

キーン ローン カーン ローン・・・

学校にチャイムが鳴り響く。

「う～ん・・・・！ やっと授業が終わつたあ～・・・」

彼の名前は橘海斗。たちばなかいと

聖花院学院に通う中学生だ。

「授業中ずっと寝てる人がな～にいつてんだかあ」W

（・・・・（ノミ）（））T T）びしい

海斗は何者かにビンタを食らつた

「痛えなあ・・・・！ 何するんだよ！ 鎧！-！」

彼女の名は綾小路澪あやのこじみお

「仕方ないじやん！-！ 眠いものは眠いの！-！」

「そんなの言つてゐからテストで赤点ばっかなんじやないの？」

海斗は必至で反論しようとするが言葉が出てこない。

「鎧～ その辺にしといたり～なW 海斗可哀そうやでえWW」

そう言つて鎧を止めてくれたのは
俺の唯一無二の親友の神宮寺遼だ。

「遼！！ 助けて！！ 地獄からの使者が俺を苛めるーーー！」

「誰が地獄からの使者よーーー！」

「海斗W 頑張れ～～～W

こんな愉快な毎日がもうすぐ終わるというのを
三人は知るすべもなかつた・・・。

・・・次回へ続く。

第一話 購買へ屋上にて

「やつて……！」 飯にしよか……！

遼はそういうとさへもと購買に向かって走って行った。

「そ、うだね～・・・　海斗・・・　いーっか！」

卷之三

海斗はそういうと購買へ走っていった。

「おお！！ バニラクラウチサンド ハービーシュガー味
新発売やつてさあ！ 最後の三個だし買った方がええってw！」
「ちよつ・・・ もつと検討してから・・」
「あいよ。バニラクラウチ ハービーシュガー味 3個ね 400
円だよ」

れりにて、アーティストのアーティスティックセンスを引き出す

「あんた・・・ 私が食べられなかつたら食べてよね・・・」
澪は呆れ顔でそういった。

そんなほのぼの（？）した光景が繰り広げている最中

「キヤーッ！！！」

といひ語が聞こえてきた

遼が一早く駆け付けた。

現場は購買のむつと上 屋上から聞こえているようだった

「な・・・なんや？ なんもないやないか・・・」

遼がそう言つてあたりを見回していると、
遼の足もとに一人の少女が倒れている。

「ひ、人殺し・・・」

屋上の扉を出てすぐの所に立つてているのは
青髪ロングの140？くらいの少女だった

「ちやう！ 僕はやつてない！ 誤解や！」

遼が必死に反論するが青髪ロングの女の子は
動搖していて聞く耳を持たない。

そこへ遅れて海斗と澪がやつてきた

その後ろには人がうじゅうじゅういる。きつと悲鳴を聞いたからであ
ろづ

遼はそのまま事情聴取の為 職員室へ向かった・・・。

第三話 職員室 屋上にて に続く・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7690o/>

They are very amazing

2010年11月7日20時32分発行